

寄せられた意見と三重県の考え方

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
1	第2期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 24 (6-1-1 (1) クラウドサービス)	【件名】クラウドサービスにおける ISMAP要件の明確化（登録予定・同等認証の容認）について 【意見・要件修正提案】 クラウドサービスの ISMAP要件につきまして、現時点での「登録済み」に限定された場合、世界的に実績のある最新のセキュリティアクラウドサービスが対象外となり、調達における十分な競争性が損なわれる懸念がございます。 つきましては、本要件に「本業務のサービス運用開始（または構築完了）時まで登録が完了する見込みであること（申請中・審査中含む）」、または「SOC2 Type 2 / ISO/IEC 27017等の国際的な第三者認証を取得し同等のセキュリティ水準が客観的に確認できること」も含まれる旨の要件明確化をご検討いただけますでしょうか。 【理由】本番運用開始時点での適合や国際規格によるセキュリティ担保を容認いただくことで、最新のセキュリティ技術を幅広く比較検討可能となり、公平な競争環境の確保および公金の最適化に資するためです。	本県では提案を評価する時点で確定している内容を評価する必要があるため、審査中のサービスについては要件を満たしていないこととなります。 また、ISMAPは日本の行政機関に特化した認証であり、他の第三者評価を同等と扱うことは想定しておりません。	なし
2	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 49～50 (8-1-1 (6) SASE (ZTNA))	【件名】拠点内通信における検疫・アクセス制御方式の評価要件について 【意見・要件修正提案】 拠点内NAS等のローカル通信制御につきまして、物理的なネットワーク機器（FW/SD-WAN）による折り返し制御のみを前提とした場合、通信の集中によるボトルネックやアクセス遅延、ならびに機器過多による将来的なTCO増加が懸念されます。 つきましては、「県が既に導入・運用されているエンドポイントセキュリティ基盤（EDR/EPP等）の動的ポスチャ評価およびホスト隔離機能を活用した、拠点内直接通信（ワイヤースピード維持）構成」についても、同等以上の評価対象（加点）として明記することをご検討いただけますでしょうか。 【理由】既存のエンドポイント資産を有効活用することで、ネットワーク機器への二重投資を防ぎつつ、高速かつ安全な拠点内通信環境を実現できるためです。	本調達では、現在想定しているネットワーク分離構成及びFW（LB0）を用いたアクセス制御を前提としているため、拠点内直接接続は想定していません。	なし
3	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 45, 49 (7-7 AIチャット / 8-1-1 (5) CASB)	【件名】生成AI・SaaS利用における高度DLP（データ保護）評価要件の追記について 【意見・要件修正提案】 生成AIやSaaSの利活用におきましては、単なるアクセス可否や学習利用制限にとどまらず、ファイルや送信プロンプトに含まれる個人情報・機密情報の漏洩リスクへの対策が極めて重要となります。 つきましては、CASB/SASE等の機能要件におきまして、「送信プロンプトやアップロードファイル内のマイナンバー・個人情報・機密情報をリアルタイムに検知・マスク・遮断する高度なDLP（データ流出防止）機能」を評価対象として明記することをご検討いただけますでしょうか。 【理由】従来型のIP/ポート/URLカテゴリ制御主体のネットワーク防御では防げない「データの中身・文脈に応じた適切な保護」を定義いただくことが、県の安全なDX推進において不可欠となるためです。	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
4	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 47～48 (8-1-1 (4) XDR / (6) SASE)	【件名】既存エンドポイント資産（EDR/IDaaS等）との標準API連動に関する評価の明確化について 【意見・要件修正提案】 8-1-1 (6)にて「複数製品の組み合わせによる実装も可」と記載されている点を踏まえ、8-1-1 (4) XDR等の評価におきまして、単一ベンダーの一体型構成だけでなく、「県が既に導入・運用されている外部エンドポイント基盤（EDR/IDaaS等）の脅威情報やポスチャスコアと、標準APIを介してリアルタイムに双方向連動するオープンなシステム構成」につきましても、同等に評価（加点）される旨を明確化いただけますでしょうか。 【理由】県がこれまで投資されてきた既存のセキュリティライセンスや運用体制を活かしつつ、オープンな標準連携によって柔軟かつ高度な統合防御を実現できるアプローチを公平に評価いただくためです。	既存の「加点」要件の範囲で、各事業者の知見を活かした、効果的かつ実現性の高い提案を求めます。	なし
5	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 50, 56 (8-1-1 (6) SASE（接続用FW） / 8-1-4)	【件名】拠点の「シン・エッジ化」によるライフサイクルTCOの評価軸追加について 【意見・要件修正提案】 大容量通信への対応にあたり、拠点オンプレミス機器の増設・高額化を前提とした場合、将来的な機器買い替えや保守費用の遡増が懸念されます。 つきましては、「拠点機器を最小限に抑え、高度な制御をクラウドと端末へ集約するシン・エッジ構成」を許容し、3～5年間のハードウェア更新・保守コストを含めた総合的なライフサイクルTCO（総所有コスト）を評価項目に含めることをご検討いただけますでしょうか。 【理由】中長期的な保守・リプレース費用を含めた全体コストを最適化できる構成を正当に評価いただくことで、県予算の将来にわたる最適化に寄与するためです。	既存の「加点」要件の範囲で、各事業者の知見を活かした、効果的かつ実現性の高い提案を求めます。	なし
6	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 49 (8-1-1 (6) SASE（基本機能）)	【件名】ログオン前認証（Pre-Logon / Machine Tunnel）の実装方式における柔軟化について 【意見・要件修正提案】 庁外端末からのログオン前認証（ドメイン参加・ポリシー取得等）につきまして、接続用FW（オンプレミス物理機器）における認証処理のみならず、「SASEクラウド自体が提供する証明書ベースの端末ログオン前接続（Machine Tunnel / Pre-Logon機能）」による直接認証構成につきましても、同等以上の要件として認める旨の明確化をご検討いただけますでしょうか。 【理由】クラウド側でログオン前認証を完結できる構成を許容いただくことで、オンプレミス物理機器への依存度を下げ、障害ポイントの削減とより柔軟なテレワーク環境の実現に寄与するためです。	既存の「加点」要件の範囲で、各事業者の知見を活かした、効果的かつ実現性の高い提案を求めます。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
7	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 50 (8-1-1 (6) SASE（基本機能）)	【件名】送信元IPアドレス固定機能における東阪マルチリージョン冗長化の評価について 【意見・要件修正提案】 SASEを経由した特定SaaS等へのアクセスにおける「送信元IPアドレスの固定（特定レンジ固定）」機能につきまして、単一拠点でのIP固定だけでなく、「国内複数データセンター（東京・大阪等）間で自動フェイルオーバーが可能な専用固定IPアロケーション構成」を評価（加点）対象とすることをご検討いただけますでしょうか。 【理由】災害や大規模障害時におきましても、送信元IP制限を行っている重要業務SaaS等へのアクセスを止めることなく業務継続性を確保するには、IP固定環境におけるマルチリージョン冗長が不可欠となるためです。	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
8	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 49 (8-1-1 (5) CASB) P. 42 (7-4-1)	【件名】 SaaSにおけるインスタンス・テナント識別制御および詳細アクティビティ制御の評価要件化について 【意見・要件修正提案】 クラウドサービス（SaaS）の利用制御につきまして、単なるドメイン単位の許可/遮断にとどまらず、「組織契約の正規テナントと個人・外部契約の無償/私用テナントを自動識別して分離制御する機能」および「閲覧、アップロード、ダウンロード、編集、共有などの操作（アプリ固有の操作：アクティビティ）単位でのきめ細かなポリシー制御機能」を評価（加点）対象として明記することをご検討いただけますでしょうか。 【理由】 業務で日常的に利用するMicrosoft 365やGoogle Workspace等において、同一ドメイン配下であっても個人アカウントや外部テナントへのファイル持ち出し・不正共有を的確に阻止しつつ、公務に必要な業務操作のみを安全に許可するためには、テナント識別および詳細アクティビティ制御が不可欠となるためです。	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
9	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 13 (3-2 (3) 課題) P. 51, 70～71 (8-1-1 (6) SASE / 11-2-1 (5))	【件名】 エンドツーエンドの体感品質可視化・障害原因自動特定機能（DEM）の評価要件追加について 【意見・要件修正提案】 SASE稼働環境およびテレワーク端末における運用監視・トラブルシューティング要件につきまして、端末（CPU/メモリ/Wi-Fi電波強度等）からローカルネットワーク、ISP、SASEクラウド、宛先SaaS（Microsoft 365等）に至るまでの通信経路全体のパフォーマンスを常時監視し、遅延やパケットロス等の障害原因箇所を迅速に特定・切り分け可能な「デジタルエクスペリエンス管理（DEM）機能」を評価（加点）対象として明記することをご検討いただけますでしょうか。 【理由】 現行システムの課題（P. 13）として挙げられている「アクセス不能や遅延発生時における原因調査の長期化」およびヘルプデスク・運用管理者の切り分け負荷を大幅に軽減し、職員の利便性と安定した業務継続性を両立するためです。	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
10	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 49～50 (8-1-1 (6) SASE) P. 55 (8-1-4 (5) 拡張性)	【件名】 主要SaaS・国内ISPとの直接接続（Direct Peering）網による通信最適化の評価について 【意見・要件修正提案】 SASEクラウド基盤の性能・可用性要件につきまして、パブリッククラウド環境への単なる相乗り構成だけでなく、「国内外の主要SaaS（Microsoft 365、Zoom等）および国内主要通信事業者（ISP）と直接広帯域ピアリング（Direct Peering）された専用プライベートバックボーン網」を有し、インターネット輻輳の影響を受けずに高速・低遅延な通信品質を保証できるアーキテクチャを評価（加点）項目に含めることをご検討いただけますでしょうか。 【理由】 県庁全体（約10,000台規模）でのMicrosoft 365等の通信量急増時においても、回線輻輳や遅延のボトルネックを解消し、安定した業務遂行環境を中長期にわたり確保するためです。	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
11	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 60～62 (8-3 エンドポイントセキュリティ（BYOD端末）) P. 42 (7-4-1)	【件名】 BYOD（個人端末）におけるエージェントレス/リバースプロキシ型データ保護機能の評価について 【意見・要件修正提案】 BYOD端末（約1,000台）からのクラウドアクセス制御につきまして、Microsoft Entra IDの条件付きアクセス等と連携し、「エージェントレス（リバースプロキシ方式）によるWebブラウザベースでの組織SaaS接続時におけるファイルダウンロード制限、クリップボード制御、端末ローカル保存制限」を実現できる機能を評価（加点）対象として明記することをご検討いただけますでしょうか。 【理由】 私物端末への管理アプリ導入に抵抗感がある職員への円滑なBYOD展開を実現しつつ、ブラウザ層でのきめ細かな制御により行政データの端末ローカル保存や不正持ち出しを防止し、安全かつ迅速なテレワーク環境を整備するためです。	BYODではWebブラウザではなく、各業務アプリケーションの利用を前提とし、MAMによる端末内の業務データの暗号化・保護を必須とします。このため、エージェントレス／リバースプロキシ方式は想定していません。	なし
12	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 49 (8-1-1 (5) CASB / (6) SASE)	【件名】 API型CASB/DLPによるクラウドストレージ内の機密情報検知と共有・アクセス権限の自動是正（安全な利用制御）の評価要件追加について 【意見・要件修正提案】 テレワーク系やBYOD等から利用されるクラウドストレージのセキュリティ強化において、インライン（SWG/CASB）での通信制御に加え、「主要SaaS（Microsoft 365/Google Workspace等）とAPI連携し、保存済みのファイルに含まれるマイナンバー・個人情報・機密情報をリアルタイムまたは継続的に検知し、過剰な共有設定やアクセス権限を自動的に変更・是正・隔離する機能（API型CASB/DLP）」を評価対象（加点）として明記することをご検討いただけますでしょうか。 【理由】 クラウドシフトに伴い、職員や外部関係者間での誤操作等による「過剰なファイル共有権限の付与」や「意図しない機密情報の公開」のリスクが高まります。DLPとAPI型CASBを連動させ、ファイル内の機密性を判定した上でアクセス権限や共有範囲を自動制御できる仕組みを評価いただくことで、利便性を損なわずに安全なデータ利用環境を確実に実現できるためです。	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
13	第2 期三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P. 47～49 (8-1-1 (2) (3) (4)) P. 56～59 (8-2-1, 8-2-2)	【件名】 庁内LAN（L2/L3環境）におけるEDR/XDR連携による端末ポスチャータ判定及び動的隔離・アクセス制御機能の評価について 【意見・要件修正提案】 庁舎内ネットワーク（DK端末やテレワーク系（庁内）等も含め、FW配下のL2/L3環境で直接通信を行う領域）におけるゼロトラストセキュリティ要件につきまして、SASE経由の通信にとどまらず、「EDR/XDRが常時評価する端末の健全性・リスクスコア（ポスチャータ）に基づき、IDaaS（Entra ID等）と連動したアクセス権限の動的制御、並びに異常検知時におけるOSレイヤでのネットワーク自動隔離（端末単体でのL2/L3通信遮断）」を実現できる構成を評価（加点）対象として明記することをご検討いただけますでしょうか。 【理由】 庁内LAN環境においてSASEゲートウェイを通過しない同一セグメント間（East-West）の通信やオンプレミス業務システムへの直接通信に対しても、物理/論理ネットワーク機器の構成変更や過剰な投資を伴うことなく、OSカーネル層での即時隔離とIdP連携による動的アクセス制御を行うことで、庁内全域にわたる包括的なゼロトラストセキュリティとラテラルムーブメント（横方向の感染拡大）防止を確実に実現するためです。	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
14	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	2-8. 利用者数及び端末台数 P8	【該当箇所】 DX 推進基盤の利用者数及び端末台数は以下のとおりとする。 【コメント】 本業務において導入するセキュリティソフトウェア（EDR等）のエージェント導入対象となる端末種別ごとの台数をご教示いただけますでしょうか。 併せて、多要素認証における顔認証等の生体認証機能の利用対象となる端末種別（NK端末、DK端末等）および想定台数についてもご教示ください。 適切なライセンス数量の算出および運用体制・導入作業量の見積のため、ご回答をお願いいたします。	EDRのエージェント導入対象となる端末は、全端末（10,000台）とします。 ログオン時の多要素認証の対象は、NK端末（4,000台）とします。 6-5-1. 端末の概要を下記のとおり修正します。 <仕様書修正案> 2-8. 利用者数及び端末台数 端末台数→11,000台以上 6-5-1. 端末の概要 (1)デジタル改革推進課において配付している業務端末（DK端末／約2,800台、NK端末／約4,000台） (2)各課において購入・管理している業務端末（SK及びKK端末／約3,200台程度）	あり
15	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	5-4-2. 基本設計書・詳細設計書の作成 P18	【該当箇所】 本仕様書に基づき導入する各構成要素に係るハードウェア及びソフトウェア等の基本設計書及び詳細設計書を作成し、本県の承認を得た上で作業を行うこと。 【コメント】 詳細設計書の中には「パラメータ・設定値の一覧」が含まれておりますが、こちらも承認対象となりますでしょうか。	お見込みのとおり、「パラメータ・設定値の一覧」も承認対象となります。 ただし、アジャイル型の進め方によって検証実装を先行する機能については、仕様確定後に改めて設計書の承認を得て、設計書と実装が一致するように遂行されることを想定しています。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
16	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	5-4. 設計 P18 5-5-2. 構築方式及び構築手法 P20	【該当箇所】 設計の妥当性をプロトタイプにより検証し、その結果を本県に提示し承認を得ること。 【該当箇所】 アジャイル型におけるプロトタイプとしては、標準パッケージシステムを活用した詳細仕様検討のプロトタイプ及び、処理方式などのシステム基盤面でのプロトタイプ検証などを想定している。そのため、要件定義段階から実際に稼働するシステム（プロトタイプ）をクラウド上で一部利用者へ開放し、一部利用者が操作しながら、アイデア、要望をヒアリングしていくこと。 【コメント】 プロトタイプ検証について、利用端末数や利用者数の想定があればご教示ください。検証の対象は情報部門のみもしくは他部門含めた検証の想定のとちらになりますでしょうか。 また、M365本番環境を要件定義工程から利用可能か、検証用端末を借用可能かについて併せてご教示頂けますでしょうか。	プロトタイプ検証においては、原則として総務部 デジタル推進局の職員および職員が利用する端末を対象範囲とします。その他の職員や端末を対象とした検証が必要な場合は協議にて調整いたします。 M365本番環境を要件定義工程から利用可能です。 検証用端末の貸出については10台程度可能です。	なし
17	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	5-7-3. 業務端末の設定変更 P22	【該当箇所】 移行が必要な場合において、遠隔操作で設定変更ができない業務端末については、現地作業等を行うこと。想定なお、現地作業等は以下の項目を想定している。 （ア）マスタイメージの作成 端末のソフトウェア及び設定に係るマスタイメージを作成すること。 （イ）端末の回収 本県が指定する端末を職員から回収すること。 （ウ）再設定 （ア）で作成したマスタイメージを回収端末に展開すること。 （エ）端末の再配付 本県が指定する職員に端末を再配付すること。 【コメント】 「遠隔操作で設定変更ができない業務端末」について具体的な想定等ございますでしょうか。また、（ア）マスタイメージの作成等は業務端末構築業者でないと対応が難しいと考えております。	NK端末については遠隔操作で設定することが困難と認識しているが、遠隔操作する方法がある場合にその実施を妨げるものではありません。 なお、（ア）マスタイメージの作成については業務端末構築業者に限らず実施可能と認識しています。イメージ作成や配布に必要なツール等についても受託者の負担で実施すること。 ＜仕様書修正案＞ 移行が必要な場合において、NK端末等の遠隔操作で設定変更ができない業務端末については、現地作業等を行うこと。	あり
18	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	6-2-4. ログの取得・管理 P26 7-4. ストレージサービス (2) 管理事項 P43	【該当箇所】 P26：特に指定のない限り、証跡ログの保存期間は全ての機能において、1 年以上とし、直近30 日分はすぐに分析できる状態とすること。 P43：監査ログ（操作ログ）の保存期間は1 年以上とすること。 【コメント】 保管方法について要件の認識に齟齬が出ないよう、ログ閲覧における即時性が低い場合、「直近30日を経過したログは外部にアーカイブでも可とする」等の補記をいただけないでしょうか。	要求している内容に変更はありませんが、ご指摘の通り認識の齟齬が出ないように表現を修正いたします。 ＜仕様書修正案＞ 7-4. ストレージサービス (2) 管理事項 P43 監査ログ（操作ログ）の保存期間は1年以上とし、直近30 日分はすぐに分析できる状態とすること。	あり
19	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	7-1. メールシステム (2) メール送受信 P32	【該当箇所】 アドレス帳は、組織単位でのツリー構造で表示・選択が可能であること。 【コメント】 新規階層化アドレス帳のご要件は無く、利用者が使い慣れた現行「電子職員録」を継続利用したいといった方針であったと認識しております。認識に相違なかったでしょうか？	提案いただくメールシステムが標準で備えるアドレス帳機能を活用することを想定し、本項目を削除いたします。 ＜仕様書削除対象＞ アドレス帳は、組織単位でのツリー構造で表示・選択が可能であること。	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
20	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	7-1. メールシステム (1) システム稼働環境 P36	【該当箇所】 1 分間に1,500 通のメール送受信に耐えられる環境を整備すること。 90 万通／月のメールを処理できるシステムとすること。 【コメント】 ExchangeOnlineで十分実現可能な性能要件かと思いますが、SaaSとなるため、SLAはクラウド事業者に依存します。よって、満たせなかった場合に構築事業者側にペナルティは無い旨、記載いただけますでしょうか。	提案するSaaSサービスのキャパシティやSLAを踏まえ、要件を満たすように受託者が責任をもってサービスを選択し、構成を含めて提案することを求めています。 SaaSの障害等により短期的に要件を満たさない期間が発生する懸念については、「6-3. サービスレベルの管理に関する事項」に示す内容を前提とします。	なし
21	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	7-1. メールシステム (2) 移行に関する事項 P37	【該当箇所】 現行システムから移行時において、メールの送受信が停止することがないように行うこと。 【該当箇所】 個人アドレス帳のデータ移行については、職員がデータ移行を簡易に行える仕組みを提供すること。 【コメント】 メールシステムの移行は発生しない認識ですが、齟齬ございませんでしょうか。	メールシステムについて現行システムを踏襲する提案も、異なる構成での提案もどちらも可能です。	なし
22	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	7-1. メールシステム (3) 監視に関する事項 P37	【該当箇所】 メールシステムのリソースを監視し、事前に取り決めたしきい値を超過した時に運用管理者に通知する仕組みを構築すること。 【コメント】 要件の認識齟齬が出ないよう、リソースの定義を明記いただけますでしょうか。 ExchangeOnlineはSaaSのため、メールボックス容量等は監視可能ですが、CPUやメモリといったインフラ監視はできません。	本要件はメールリレーシステムに適用するものであり、Exchange Online等のクラウドシステムは対象外とします。	なし
23	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	7-2. メールリレーシステム (2) 監視に関する事項 P38	【該当箇所】 メールリレーシステムの各種ログを監視し、事前に取り決めたログが記録された時に運用管理者に通知する仕組みを構築する。ただしクラウドサービス特有の事情があれば、その旨を明記すること。 【コメント】 既設統合サーバによる監視と想定しておりますが、別紙3「統合サーバの利用について」によると統合サーバで提供している監視内容は以下のとおりであり、ログ監視が含まれておりません。 統合サーバでログ監視は可能でしょうか？ ・死活監視 ・リソース監視 ・プロセス・ポート／サービス監視 ・Web アプリケーション監視	統合サーバではメールリレーシステムの各種ログの監視はできない想定です。そのため、独自の仕組みで提案を求めます。 なお、統合サーバーで監視可能な機能と連携した提案は可能と考えています。	なし
24	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	7-3. Web コミュニケーション (5) チャット P40	【該当箇所】 (5) チャット 【コメント】 現行のビジネスチャット（Slack Enterprise Grid）から本調達に含まれるチャット機能へ移行する場合、データの移行は職員様自身で実施いただくことを記載いただいたほうが良いかと存じます。	ご意見を踏まえ、7.1.3（5）に以下を追記します。 ＜仕様書修正案＞ [想定]現行のビジネスチャットから別のチャットへの変更が生じた場合は、データ移行については、本県職員が実施する。	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
25	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	7-3. Web コミュニケーション (3) 電子職員録 P40	【該当箇所】 組織ツリー構造を表示し、組織を選択することで、職員の氏名、職名、所属、メールアドレス、電話番号等を、所属ごとに一覧表示、検索できること。 【コメント】 新規階層化アドレス帳のご要件は無く、利用者が使い慣れた現行「電子職員録」を継続利用したいといった方針であったと認識しております。認識に相違なかったでしょうか？	電子職員録について現行システムを踏襲する提案も異なる構成で提案する事も可能です。	なし
26	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (2) ID/認証/権限管理 P47	【該当箇所】 〔ITDR〕 アカウント侵害や異常活動を検知して自動的にアクセス制御や封じ込めを実行できること。 【コメント】 将来的にEntraIDへの完全移行までの過渡期において、ADに対する攻撃の懸念は喫緊の課題と認識しております。この点に関してEDRのみ等の単一の対策では不十分と考えられるため、以下の文言を加筆いただけますでしょうか。 「エージェントログに加え、ネットワーク通信（Kerberos, NTLM, LDAP, RPC等）上の不正な通信や振る舞いも含めた複数レイヤによる情報を相関分析し、アカウント侵害や異常活動を検知して自動的にアクセス制御や封じ込めを実行できること。」	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
27	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (3) 端末・脆弱性・マルウェア対策 P48	【該当箇所】 業務端末やモバイル端末を一元的に管理し、セキュリティポリシー適用やデバイス準拠状態に基づくクラウドサービスへのアクセス制御が可能であること。 管理対象アプリに対し、業務データの暗号化・転送制限、認証制御、利用条件の設定および選択的消去を実施できること。 【コメント】 モバイル端末=BYOD端末となりますでしょうか？ その場合、BYODで利用可能な機能はOffice、Outlook、Onedrive、Slack等のIntuneアプリ保護ポリシー（MAM機能）での管理となるため、SASEにおけるマルチベンダ環境での一元管理は難しいと考えます。よって、業務端末とBYOD端末は管理を分けたほうが良いかと考えます。	モバイル端末=BYOD端末と考えてください。 BYOD端末は、MAMに加えMDM登録を行うことを必須とし、セキュリティポリシーの適用やデバイスの準拠状態によりアクセス制御を行う想定です。	なし
28	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (3) 端末・脆弱性・マルウェア対策 P48	【該当箇所】 エンドポイントの挙動を常時監視し、脅威の検知・可視化から自動的に封じ込め・対応まで一体的に実行できること。 【コメント】 ランサムウェア攻撃が高度化している状況において、端末上での多層防御が非常に重要となります。 よって、講じるべき対策をより具体化したほうが良いかと存じます。 以下の内容を加筆いただけないでしょうか。 ・EPP機能は既知の攻撃のみならず、パターン更新前のウイルスの亜種や未知の脅威にもリアルタイムに対応すること ・不正な暗号化や変更から文書を保護するなどのランサムウェア対策機能を有していること ・EDR回避（すり抜け、無効化）対策機能を備えていること ・OSやアプリケーションの脆弱性を悪用した攻撃パケットをIPS機能（仮想パッチ）により検知・防御できること。 ・エンドポイントファイアウォールは端末のロケーションを条件にポリシーの切替が可能であること。	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
29	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (4) メール・統合脅威検知 P48	【該当箇所】 EPP、EDR、ITDR、ESP等、複数領域のシグナルを相関分析し、脅威の検知から可視化、対応までを一体的かつ自動的に実行できること。 【コメント】 NDRまで導入した場合に更に加点となるように記載を検討頂けないでしょうか。 仕様に記載の範囲に加えて、更にNDRまで導入した場合、よりセキュリティレベルが高まると考えます。	既存の「加点」要件の範囲で、各事業者の知見を活かした、効果的かつ実現性の高い提案を求めます。	なし
30	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス P49	【該当箇所】 エージェントは、Apple iOS 、Apple macOS、Google Android OS 、MicrosoftWindows の最新版に対応していること。 【コメント】 項番18と関連しますが、Apple iOS 、Google Android OSについては、エージェントインストールの対象外と認識しております。	ご指摘の通り、エージェントのインストールは必須ではないため当該要件を削除します。	あり
31	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス P49	【該当箇所】 NK 端末から情報セキュリティ基盤へ接続する際は、端末及びユーザのアイデンティティに係る認証が可能であること。具体的には、IDaaS との連携によるSAML 認証に加え、以下に示すいずれかの項目で認証が可能であること。 (ア) HIP (Host Information Profile) (イ) 証明書 (ウ) コンテキストウェア 【コメント】 HIP (Host Information Profile) はPaloAlto用語のため、ベンダ固有名称は変更いただけますでしょうか。	下記のとおり、修正いたします。 ＜仕様書修正案＞ [提案]NK端末から情報セキュリティ基盤へ接続する際は、端末及びユーザのアイデンティティに係る認証が可能であること。具体的には、IDaaS との連携によるSAML認証に加え、以下に示すいずれかの項目で認証が可能であること。 (ア)デバイスの健全性およびポリシー準拠状態 (イ)証明書 (ウ)接続IPアドレスやデバイス属性情報等の条件	あり
32	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス P50	【該当箇所】 三重県が保有する現行システムの接続用FW（PA-3420×2 台）について、受託者による保守延長が可能であれば、継続利用も可とする。 【コメント】 こちらは既存ベンダにしかできない仕様となるため、公平性の観点から除外いただけないでしょうか。	下記の通り、修正します。 ＜仕様書修正案＞ 提案SASEの仕様に基づき、接続用FWの機器選定をしたうえで、機器の導入及び必要な設定を行うこと。	あり
33	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス P50	【該当箇所】 業務システムへのアクセスは、既存のネットワーク分離構成と整合を保つため、IP ベースでのアクセスを併用可能としつつ、アプリケーション単位のアクセス制御を段階的に適用できること。 【コメント】 「IP ベースでのアクセスを併用」についてですが、実現可能な製品が限定される、あるいは複数のSASE製品の組み合わせとなりコスト高となります。よって、ZTNA方式を用いてAD認証によるSSOが検証済の場合は、単一方式でも可とする旨の記載をいただけないでしょうか。	「必須」から「加点」要件に変更します。 ただし、三重県が指定する全てのシステムへのSSOが必須要件となりますのでご留意願います。 ＜仕様書修正案＞ [加点]業務システムへのアクセスは、既存のネットワーク分離構成と整合を保つため、IPベースでのアクセスを併用可能としつつ、アプリケーション単位のアクセス制御を段階的に適用できること。	あり
34	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス P51	【該当箇所】 管理者が定義したポリシーに基づき、ユーザ、端末、アクセス先等の条件に応じた柔軟なWeb アクセス制御が可能であること。 【コメント】 管理者のメンテナンス性を向上するために以下の文言を仕様に入れたほうが良いかと存じます。 「ポリシーテンプレートは日本語対応であり、またカスタマイズ可能であること。」	受託事業者の提案を評価するため、「必須」から「提案」要件に変更します。 ＜仕様書修正案＞ [提案]管理者が定義したポリシーに基づき、ユーザ、端末、アクセス先等の条件に応じた柔軟なWebアクセス制御が可能であること。	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
35	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いします（加点要素） 「監視対象について常時監視を行い、本調達で対象となる製品の領域の相関分析が可能であること。」	受託事業者の提案を評価するため、「必須」から「提案」要件に変更します。 <仕様書修正案> [提案]SOCでは、情報セキュリティ基盤（ITDR/EPP/EDR/ESP/XDR/SWG/FWaaS等）から出力されるログおよびイベントの相関分析を行うこと。 [提案]提案ログ及びイベント分析を通じて、セキュリティインシデント等を検知できること。	あり
36	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いします（加点要素） 「単純にシステムが検知したイベントをそのままお客様へ通知をせず、セキュリティアナリストが初期分析を行った上で緊急性の高いイベントのみを通知すること。」	本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
37	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いします（加点要素） 「判定した調査内容に応じて、脅威に関する検体取得、被疑端末の隔離阻止のサービス提供が可能であること。」	本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
38	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いします（加点要素） 「監視対象環境でサイバーセキュリティ脅威となる可能性があり、追加措置または分析の必要があると判断した場合、対象事象に対して更なる追加調査を実施し、該当するイベントがサイバーセキュリティ脅威であるか否かを判断すること。」	本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
39	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いします（加点要素） 「サイバーセキュリティ脅威だと判断された場合、関連するイベントおよび一連の攻撃全般を含めてインシデントと定義し、スレットレスポンスの対応が可能であること。」	本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
40	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド ・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いします（加点要素） 「インシデント が確認された場合、下記内容のサービス提供が可能なこと。 ・調査の為の情報収集 ・侵害の痕跡情報（IOC）に基 づく潜在的脅威の確認 ・最新パターンファイルへの適用 ・クリーンアップツールの提供もしくは是正措置案 の提案 ・発生したインシデントに対するレビューとセキュリティ強化・是正措置に関するアドバイス」	受託事業者の提案を評価するため、「必須」から「提案」要件に変更します。 ＜仕様書修正案＞ [提案]SOCでは、情報セキュリティ基盤（ITDR/EPP/EDR/ESP/XDR/SWG/FWaaS等） から出力されるログおよびイベントの相関分析を行うこと。 [提案]提案ログ及びイベント分析を通じて、セキュリティインシデント等を検知できること。	あり
41	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド ・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いします（加点要素） 「インシデントが発生した際は、残存脅威を適切に駆除・根絶する事が可能であること。」	本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
42	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド ・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いします（加点要素） 「セキュリティ事故が起きた際に、端末やネットワーク内の情報を収集し、被害状況の解明や犯罪捜査に必要な法的証拠を明らかにする調査体制を発生有無に関わらずサービス提供範囲として担保すること。また、実際に必要となった場合は速やかに実行すること。」 「インシデント発生から再発防止にむけた具体的な改善提案等のアドバイスが可能であること。なお、過去のアクセスログから、C&Cサーバや不正サイトへアクセスしていたか、さかのぼって検出有無の報告が可能であること。」	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
43	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド ・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いします（加点要素） 「サイバーセキュリティの知見を有したインシデント対応サービス(事後工程) に関するサービスがSOCサービスの標準メニューとして提供可能であること。また、重大なインシデントの発生時、専門チームによる再発防止等の対策提言を提供可能であること。」	本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
44	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P51	【該当箇所】 (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） 【コメント】 以下文言の追加のご検討をお願いできますでしょうか（加点要素） 「月次レポートの提出とレポートへの問合せに対応可能なこと」 「特定インシデントについて、該当インシデントへの対応終了後にレポートを提供すること。レポートには、影響を受けたホスト、侵害の痕跡情報（IOC）、推奨される軽減オプションを適宜示した脅威詳細情報を記載すること。」	本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
45	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (7) セキュリティオペレーションセンター（SOC） P52	【該当箇所】 SASE、EDR、セキュリティクラウド等のSOC 窓口を一元化すること。 【コメント】 「SASE、EDR、セキュリティクラウド等のSOC窓口を一元化すること」については、削除または見直しをご検討いただけますでしょうか。セキュリティクラウドは本調達の対象範囲外であり、運用体制や窓口について受託事業者が制御できる範囲ではないと考えます。そのため、当該項目を加点対象とした場合、提案事業者間の公平な競争に影響を与える可能性があります。公平性および競争性の確保の観点から、本調達の範囲内で提案可能な事項を評価対象とするよう見直しのご検討をお願い致します。	SASE、EDR、セキュリティクラウド等のSOC窓口を一元化することについては、セキュリティ対策の基本として極めて重要と考えています。本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
46	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	9-6. バックアップ P65	【該当箇所】 サーバのバックアップを集中管理方式で実施すること。 障害時にデータ復元を可能とすること。 複数世代のバックアップを取得すること。 ファイル単位でリストアできること。 【コメント】 ディスクサイズの見積りに影響するためバックアップの世代数を明記いただけないでしょうか。	下記のとおり要件を修正します。 <仕様書修正案> 複数世代（3世代以上）のバックアップを取得すること。	あり
47	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	10. 研修等支援業務 10-1-2. 職員向け P67	【該当箇所】 (1) 運用期間中は、毎年度、一般職員向け研修を実施すること。 【コメント】 運用期間中について記載がありますが、新システム導入時の実施想定についても記載いただくのが望ましいと考えます。	本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
48	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	10. 研修等支援業務 10-1-3. 管理者向け P67	【該当箇所】 (1) 対象職員及びヘルプデスク担当事業者等の約20 人に対する研修をオンライン前提で実施することとし、1 回3 時間程度の研修を2 回実施すること。 (2) DX 推進基盤で使用する各システムの基本操作に加えて、設定や管理機能及び操作方法についての研修を行うこと。 (3) 研修はオンサイトでの実施も可能とするが、どの方式で実施するかは本県と調整の上で決定すること。 【コメント】 構築期間と運用期間、それぞれの想定頻度を記載いただくのが望ましいと考えます。	管理者向けの研修については、実施時期や実施方法について本県と協議して決定するものと考えております。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
49	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	11. 運用・監視・保守業務 P69	【該当箇所】 運用・監視・保守業務は、本庁舎に常駐し、本仕様書に記載する業務が滞りなく遂行できる体制を整えること。 【コメント】 「本庁舎に常駐し」の記載については削除をご検討いただけますでしょうか。 運用保守業務において重要なのは、本仕様書に記載された業務を滞りなく遂行できる体制を確保することであり、常駐そのものを要件とする必要はないものと考えます。 本調達はクラウドシステムが中心であり、近年はリモート監視やオンサイト対応を組み合わせた運用形態も一般的であり、必ずしも常駐が最適な運用体制となるとは限らないと考えております。事業者の提案により最適な運用体制を構築できるよう、業務品質及びサービスレベルを満たす体制を求める記載への見直しをお願いいたします。	「必須」ではなく「加点」要件であり、常駐体制も含めて最適と考える体制を提案いただきたいと思います。	なし
50	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	11. 運用・監視・保守業務 P70	【該当箇所】 保守業務における障害対応等は、24 時間365 日行うこと。 【コメント】 平日の業務時間を除く時間帯における障害対応については、障害受付を24時間365日とし、復旧対応についてはベストエフォート対応とする旨の追記をご検討いただけますでしょうか。 全ての事象に対して24時間365日の即時対応体制を求める場合、専門要員の常時配置が必要となり、調達費用の増加につながることが想定されます。重大な障害や職員様に業務影響がある際は、時間外であっても対応することを想定しております。	ご指摘の通りすべての事象に対して24時間365日の即時対応を求めるものではないので以下のように修正いたします。 ＜仕様書修正案＞ 保守業務における障害対応等は、24 時間365 日受付し、業務への影響度合い等の重大性を踏まえて運用業務の業務時間外であっても復旧対応を行うこと。	あり
51	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	11. 運用・監視・保守業務 P70	【該当箇所】 (3) 日常運用業務に対する支援 本県職員からのDX 推進基盤の操作方法等に係る問い合わせは、別途調達済みのヘルプデスクが一次受付を行う。本業務においては、一次受付においてヘルプデスクでの対応が困難であると判断した案件について対応を行うこと。 本県職員でなくても実施可能な業務については、受託事業者が極力対応を行うこと。 【コメント】 本業務における対応体制及び要員計画を適切に検討するため、現行システム運用時でのヘルプデスクでの対応が困難と判断され本業務の対応範囲となった過去の件数の実績等をご教示願います。また、問い合わせ内容の分類別件数（操作問い合わせ、障害問い合わせ等）についても、可能な範囲でご提示をお願い致します。	これまでのDX推進基盤ヘルプデスクにおける問い合わせ対応件数は、以下のとおりです。 令和5年度：約4,100件 令和6年度：約2,200件 令和7年度：約1,700件 令和8年度：約1,000件（令和8年9月末時点） 問い合わせ内容の分類別では、操作に関する問い合わせが全体の9割以上を占めており、障害に関する問い合わせはごく少数です。	なし
52	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	11. 運用・監視・保守業務 P70	【該当箇所】 11-2-1. 業務の内容（クラウド／業務端末／オンプレミスシステム共通） 【コメント】 本業務における対応体制及び要員計画を適切に検討するため、記載のある作業内容の詳細（頻度、具体的な作業項目一覧等）がわかる資料もしくは該当する情報をご教示頂けますでしょうか。	具体的な作業項目及び実施頻度については、構築するシステムの構成及び採用する製品・サービス、運用設計の内容によって異なるため、一律にお示しすることは困難です。 ただし、「本県からの技術的な問い合わせ対応」を除く定型的な運用作業は、定期的に発生することを想定しています。 また、本県からの技術的な問い合わせについては、脆弱性情報の公表や国内外におけるセキュリティ事案の発生状況等に応じて、随時発生することを想定しています。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
53	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ	【該当箇所】 該当無し 【コメント】 情報漏洩対策（DLP）の要件がございませんでした。 以下文言の追加のご検討をお願いできますでしょうか（加点要素） ・機密情報を自動的に検出・分類し、情報の不正な外部持ち出しや漏洩を防止するDLPを導入すること。 ・DLP機能においては、キーワードマッチング、および Microsoft Purview秘密度ラベルと連携した制御が可能であること。 ・秘密度ラベルについては、事前に定義したポリシーに基づき、動的にラベルの適用・付け替えが可能であること。	ご提案の機能については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
54	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	8ページ 2-7-2 責任分界	2.7.1概略図において「ツール活用に係る伴走支援」が破線で囲まれていませんが、整備対象外となりますでしょうか。	本委託業務においては、対象外です。	なし
55	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	16ページ 5-2-2 プロジェクトリーダ資格要件	プロジェクトリーダ要件について、品質を高める目的でPMP（Project Management Professional）や情報処理技術者試験（プロジェクトマネージャ）等のプロジェクト管理資格の保有を要件に加えることを推奨いたします。	ご提案の内容については重要と認識しておりますので、本仕様書の要件を満たしたうえで、効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
56	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	16ページ 5-2-2 プロジェクトリーダ資格要件	プロジェクトリーダ要件として「アジャイル開発プロセス管理の実務経験を3年以上有すること」とありますが、本調達の対象範囲においてアジャイル開発の適用対象が明確でないため、本要件を必須とする背景をご教示ください。 なお、本業務においてアジャイル開発を前提としない場合は、当該要件の削除をご検討いただけますでしょうか。	新規機能の導入についてはアジャイルを適用した遂行を想定しています。しかしながら部分的な適用となりますので、経験年数の要件を緩和します。 ＜仕様書修正案＞ [想定]アジャイル開発プロセス管理の実務経験を有すること。	あり
57	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	17ページ 5-2-2 主要担当者に関する要件	開発リーダの資格要件としてAWS Solutions Architect - Professional相当との記載がありますが、AWS利用の想定がありますでしょうか。AWS利用の想定が無ければ、Azure Solutions Architect Expert相当もしくはIPA 情報セキュリティスペシャリスト相当への変更を推奨いたします。	提案されるクラウドサービスに応じた資格や能力を有する事を期待する要件であり、特定の資格を指定する意図はありません。したがって資格名の例示は削除し、以下のように修正いたします。 ＜仕様書修正案＞ [想定]提案するクラウド基盤に関する高度な資格を有するか、又は有資格者と同等以上の能力があることが望ましい。	あり
58	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	18ページ 5-4-2 基本設計書・詳細設計書の作成	プロトタイプ検証について、現行DXでは必須要件でしたが、今回は提案要件となっています。 DX推進における利用者評価の重要性を踏まえ、必須要件として整理する想定はございますでしょうか。	全ての設計項目についてプロトタイプ検証を必須とする意図はありません。必要性に応じて実施いただくことを想定していますので以下のように修正いたします。 ＜仕様書修正案＞ [想定]システム構成上やセキュリティ上重要な機能等については本県と協議したうえで、対象機能の設計の妥当性をプロトタイプにより検証し、その結果を本県に提示し承認を得ること。	あり
59	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	18ページ 5-4-2 基本設計書・詳細設計書の作成	「(13) その他、必要となる詳細設計一覧」について想定するドキュメントおよび納期をご提示願います。 対象が確定する時期も併せてご提示をお願いいたします。	現時点で想定できていませんが、設計中に追加する必要性を認識した際に対象と確定時期を設定するものと認識しています。	なし
60	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	18ページ、20ページ、2	インデントがズレていると思われる箇所が散見されます。 ・18ページ：5-4-2 基本設計書・詳細設計書の作成（4）～（9） ・18ページ：5-4-2 基本設計書・詳細設計書の作成（11）～（13） ・18ページ：5-4-3 運用・保守設計書の作成（3）～（13） ・22ページ：5-7-2 移行計画書及び手順書の作成（3）～（13） また、以下は採番し直しが必要と思われます。 ・20ページ：5-5-2 構築方式及び構築手法（6）～（9）	適宜修正いたします。	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
61	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	26ページ 6-2-3 アクセス制御・権限管理 (6)	「ユーザ情報を持つ場合は、人事異動及び組織改編に伴うユーザの一括登録、削除が行えること。」との記載がありますが、本要件は三重県職員情報のみを対象とした認識でよろしいでしょうか。 外部利用者や他システム利用者は対象外との理解でよろしいでしょうか。	三重県職員以外の保守事業者等や外部ユーザも対象とします。	なし
62	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	26ページ 6-2-3 アクセス制御・権限管理 (8)	Active Directoryに参加済みのドメインユーザだけでなく、各端末に存在するローカルユーザも対象とされる想定でしょうか。 上記想定の場合、デジタル改革推進課様や各課で調達されている端末のユーザ名およびユーザごとの権限付与状況についてはお客様から提供される想定でおります。	各端末に存在するローカルユーザについて、管理者ユーザについては対象とする想定です。 ユーザ名及びユーザ毎の権限付与状況については三重県から提供します。	なし
63	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	26ページ 6-2-3 アクセス制御・権限管理 (8)	特権アクセス管理については以下を想定しております。 ・インターネット系は、Entra、オンプレADのハイブリッド構成+パスワードハッシュ方式を使用していることから、両方を対象と想定 ・LGWAN系は別ドメイン管理となるためインターネット系とは別でTierモデルに沿った設計を想定	ご提案の想定も可能です。	なし
64	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	26ページ 6-2-3 アクセス制御・権限管理 (12)	MS365, EntraIDの管理ポータルはweb上での管理が必須となるため、「web閲覧端末」は一般的なインターネット閲覧が許可された端末を指す物であり、管理ポータルへのアクセスへ限定した用途の端末はこれに抵触しない、という認識でよろしいでしょうか。 「専用の管理端末」の準備は貴県にて調達いただけるものか、事業者にて準備するものかどちらでしょうか。	お見込みのとおりです。 「専用の管理端末」は三重県で準備する旨明記します。 ＜仕様書修正案＞ [想定]Tier 0管理操作は、専用の管理端末または同等のセキュリティを備えた管理環境からのみ実施可能とし、一般利用端末、メール利用端末、Web閲覧端末からの管理操作を禁止すること。なお、管理端末は三重県が準備する。	あり
65	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	26ページ 6-2-3 アクセス制御・権限管理 (12)	一般利用端末、メール利用端末、Web閲覧端末ですが、NK/DK/SK/KK端末とは別の端末でしょうか。 専用の端末はNK/DK/SK/KK端末という種別には含まれていない専用端末との認識で合っていますでしょうか。	一般利用端末、メール利用端末、Web閲覧端末は、NK/DK/SK/KK端末を指します。 専用の端末は、NK/DK/SK/KK端末の中で三重県が指定した特定の端末とします。	なし
66	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	26ページ 6-2-3 アクセス制御・権限管理 (13)	Tier分類設計書の対象端末ですが、NK端末、DK端末だけでなく、SK端末やKK端末・サーバ等も含みますでしょうか。	NK端末、DK端末だけでなく、SK端末やKK端末・サーバ等も含むこととします。	なし
67	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	26ページ 6-2-4 ログの取得・管理 (1)	「DX推進基盤で提供するサービスの証跡ログを収集すること」とありますが、必ずしも全ログを単一ログ基盤へ集約することを求めるものではなく、各サービスの管理基盤上で証跡取得・検索・保管が可能であれば要件を満たす認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
68	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	26ページ 6-2-4 ログの取得・管理 (3)	証跡ログの改ざん防止について、クラウド標準監査ログ保持期間を超える長期保管を行う場合は、WORMストレージ等の改ざん防止機能を有する保管先へ保存する方式でも要件を満たす認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
69	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	26ページ 6-2-4 ログの取得・管理 (5)	各サービスの証跡ログを1年以上保存し、直近30日分について迅速に分析可能な状態で保持することを求めるものと理解しています。 各管理基盤上で個別にログの検索・分析が可能であれば要件を満たすとの理解でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
70	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	28ページ 6-4 ソフトウェアに関する事項 (3)	「快適に操作できるレスポンス（画面遷移3秒以内）を確保すること」についてはネットワークや利用するPCのスペックに依ると思いますがいかがでしょうか。	お見込みのとおり、ネットワークや利用するPCのスペックに依存しますが、通常利用時のネットワーク状況や職員端末において達成する要件となります。	なし
71	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	30ページ 6-6 機器設置に関する前提条件 (1)	IDCラック利用を前提とした記載がありますが、県庁内に設置済みオンプレミス機器の継続利用を想定されている要件がある場合はご教示ください。	以下のとおり、仕様書を修正します。 ＜仕様書修正案＞ 本県が指定するIDC内または本庁舎内サーバールームのラックを使用すること。ラックの規格についてはH2, 000mm×W600mm×D900mm (35U) で、うち15U程度が利用可能である。	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
72	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	30ページ 6-7 オンプレミス機器に関する事項 6-7-3 ソフトウェア	「事前にDX推進基盤への影響検討、検証作業等を実施し、それらの結果を踏まえて本県との協議により対応を決定すること」と6-2-6に記載されていますが、こちらに従い納入日の一定期間前時点での検討・検証を終えたパッチを適用する事で充足する認識で良いでしょうか。 また、「納入」は物品納品/検収/本番リリースのどの時点に当たりますでしょうか。	ご指摘の通り検証を終えたセキュリティパッチの適用が必要となるため、納入時点から一定期間前時点の最新という認識で問題ありません。ただし、構築体制と運用保守体制の引継ぎ期間に脆弱性に起因するセキュリティインシデントが発生しないように納入時点で未適用のセキュリティパッチがある場合には運用保守体制への確実な引継をお願いいたします。 「納入」については、原則物品納品時を想定しています。脆弱性を持つ機器がシステムに接続されることが無い様に留意お願いいたします。	なし
73	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	37ページ 7-2 メールリレーシステム 7-2-1 機能要件(4)	対象はメールリレーサーバのメールログおよびシステムログとの理解でよろしいでしょうか。 また、ログ取得頻度は1回/日との認識でよろしいでしょうか。 併せて、ログの保管場所、保管期間、容量要件（ローテーションおよび世代管理を含む）に関する条件がございましたらご提示ください。	対象についてはお見込みのとおりです。 ログの保管期間については、他のログと同様、保存期間を1年以上とし、直近30日分はすぐに分析できる状態としてください。	なし
74	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	38ページ 7-2 メールリレーシステム 7-2-2 非機能要件	「定期的に取得」の定義が不明です。バックアップ取得頻度（日次・週次・月次等）、保管場所、保管期間の要件を明確化いただきたいです。これらの条件により、必要なバックアップ方式および運用設計が変わるため、ご確認をお願いします。 共通機能基盤に日次で差分バックアップを取っているため、バックアップポリシーに準じる形でよろしいでしょうか。	ご指摘を踏まえて仕様を明確化いたします。 <仕様書修正案> 障害時の復旧を目的とし、システムイメージバックアップをシステム変更時に取得し保管できるようにすること。	あり
75	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	48ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (3) 端末・脆弱性・マルウェア対策 [EDR/EPP]	現行環境において収集・管理しているTanium情報について、移行対象範囲の想定がございましたらご教示ください。	Tanium情報についての移行は想定していません。	なし
76	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	49ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (5) SaaS・クラウド利用管理 [CASB]	「未許可サービス（シャドーIT）の検出」について、完全に未知・未接続のSaaS利用の発見が必要でしょうか。または、連携設定した正規SaaS内部での、誤設定・過剰な権限および不審な権限の可視化が必要でしょうか。	「未許可サービス（シャドーIT）の検出」は、正規に許可・連携していないSaaSの利用を、通信ログ等から発見・可視化することを指します。連携済みSaaS内の設定不備や過剰権限の可視化・是正については、同項の「SSPM」に関する項目を要件とします。	なし
77	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	49ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (5) SaaS・クラウド利用管理 [CASB]	厳密にはセッション制御であるCASBとは方式は異なりますが、SWG／FWaaS機能によるURL/アプリケーション単位の制御で本要件は満たされますでしょうか。	CASB製品の導入自体を必須とするものではなく、SWG／FWaaS等により、SaaSの利用状況を可視化し、未許可サービスを検出したうえで、URL又はアプリケーション単位で許可・制限・遮断できる場合は、本要件を満たすものと考えます。	なし
78	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	49ページ 8-1. クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Webサイト及び業務システムへのセキュアなアクセス [SASE（基本機能）]	Windows／macOS／iOS／Androidは対応しますが、「最新版」の即時対応可否はGlobalProtect互換性マトリクスと利用するアプリ版の確認が必要です。無効化防止もエージェント設定・端末管理権限の適切な構成が前提です。	「最新版」とは、OS公開直後からの即時対応ではなく、製品の互換性情報において正式にサポートされたOSバージョンを指すものとします。また、エージェントの無効化を防止は、端末の管理権限が各ユーザに付与されていない前提としてください。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
79	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	50ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス [ZTNA]	本要件書における「ZTNA」は、SASE基盤が持つZTNA機能（アプリケーション単位アクセス制御）を導入することを指すことでよろしいでしょうか。または、NIST SP 800-207 等が定義する完全なゼロトラストの原則（継続的検証・最小権限・場所非依存）への到達を最終目標としているのでしょうか。	SASE基盤が持つZTNA機能（アプリケーション単位アクセス制御）を導入することを指します。 本調達において完全なゼロトラストアーキテクチャへの到達を要件とするものではありません。	なし
80	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	50ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス [ZTNA]	Prisma AccessでKerberos認証を利用できますが、Kerberos基盤へ到達できる端末・システムに限られ、業務システム側のSSO対応と認証設計が必要です。	ご意見については認識しております。本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
81	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	50ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス [ZTNA]	Prisma Accessは冗長Service Connectionによるフェイルオーバーに対応しますが、既存経路または代替経路を実際に利用するには、複数トンネル・ルーティング・拠点側機器を含む冗長設計が必要です。	ご意見については認識しております。本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
82	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	50ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス [ZTNA]	仕様案では、庁内のルートDを別途調達予定のFW（LBO）および接続用FW経由でインターネット系へブレイクアウトする構成が想定されています。Prisma Access単体ではなく、LBO・接続用FW・ルーティングを含む連携設計が前提です。	ご意見については認識しております。本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
83	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	50ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス [ZTNA]	仕様案では、インターネット接続系NAS等へのルートD'を別途調達予定のFW（LBO）経由で拠点内接続する想定です。NAS、LBO、庁内ルーティングは別途調達範囲であり、関係事業者との設計・試験が前提です。	ご意見については認識しております。本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
84	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	50ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス [ZTNA]	SASEを迂回する経路ではPrisma Accessの検査機能を利用できないため、同等セキュリティの確保には、LBO・接続用FW側へThreat Prevention、URL Filtering、WildFire等の必要ライセンスと同等ポリシーを実装する必要があります。	ご意見については認識しております。本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし
85	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	51ページ 8-1 クラウド・ネットワークセキュリティ (6) Web サイト及び業務システムへのセキュアなアクセス [SASE(SWG)]	仕様案では、庁内のNK端末通信を別途調達予定のFW（LBO）からSASEへVPN接続し、接続先サービスに応じて経路を振り分ける想定です。Prisma AccessはRemote Network接続に対応しますが、LBO側のサービス識別・ルーティング・VPN集約は別途調達範囲との連携が前提です。	ご意見については認識しております。本仕様書の要件を満たしたうえで、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
86	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	63ページ 9-2 オンプレミス認証基盤 9-2-2 非機能要件	要塞化の内容について、例えば「既存システムのシングルサインオン機能を維持すること」の項目で、現行NTLM認証等を使用している場合に、「強固な認証」を実現する事が困難になるため判断指標についてご教示ください。 他の機能要件を網羅した上で可能な範囲での要塞化という意味でしょうか。	NTLMによるシングルサインオンは実施しないことを想定しています。 他の機能要件を網羅した上で可能な範囲での要塞化と捉えてください。	なし
87	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	64ページ 9-4. 資産管理機能 9-4-1. 機能要件 (6)デバイス管理	昨今のUSBメモリの関連のセキュリティ事故では、私物USBが3割あったとの事例もございます。 つきましては、外部記憶媒体の棚卸はインシデント対策としては欠かせない要素かと存じますので、【提案】から【必須】への変更を推奨いたします。	ご指摘の通りUSB等外部デバイスを含めた棚卸は必要な要件と考えています。当該要件は[加点]ではなく[提案]要件となっていますので必須要件であり、その実現方法を提案に委ねる内容となっております。	なし
88	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	65ページ 9-5 Apex Central (Trend Micro統合管理サーバ)	トレンドマイクロ製品においては以下の認識で相違ないでしょうか？ ①ApexCentralサーバ 台数：2台（インターネット接続系（Proxy）/LGWAN接続系（DMZ）） 調達区分：調達1 ライセンス調達：別調達 ②ApexOneサーバ 台数：4台（インターネット接続系（Proxy/業務系）/LGWAN接続系（DMZ/業務系）） 調達区分：調達2 ライセンス調達：別調達	ApexCentralサーバ、ApexOneサーバとも、調達2の範囲とします。 従って、以下の要件を削除します。 ＜仕様書修正案＞ 「9-5. Apex Central (Trend Micro統合管理サーバ)」全体を削除 9-7. ログ収集 9-7-1. 対象サーバ 対象サーバは以下のとおりとする。 庁内ドメインシステム（Active Directory） 運用管理システム（資産管理） セキュリティパッチ配布システム ※「ウイルス対策システム」を削除	あり
89	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	65ページ 9-6 バックアップ 9-6-1. 対象サーバ	別紙3にて記載の統合サーバで提供される機能の仮想マシンスナップショットで障害復旧が可能と見込まれる場合、仮想マシンスナップショットのみで本要件を充足しますでしょうか。	仮想マシンのスナップショットを使用することで障害復旧が可能なケースについては、スナップショットの使用を妨げることはありません。 業務継続を考慮したバックアップ設計をお願いいたします。	なし
90	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	65ページ 9-6 バックアップ 9-6-3 非機能要件	「業務継続に必要な時間」のRTO/RPOの具体値を提示いただけますでしょうか。もしくは業務継続計画等で定めた値がある場合には参照先を明記願います。 また、復旧作業の基準について明記をお願いいたします。 ・時間の起点 ・対象となる事象(単一障害等に限るか、物理故障(物品調達が必要)か、激甚災害・サイバー攻撃による大規模障害を含むか) ・大規模災害を含まない場合はその旨を明記願います。 ・統合認証基盤以外のシステムに依存する障害を含みますでしょうか。	以下のとおり、仕様を修正します。 ＜仕様書修正案＞ 各機能において冗長構成等の指定が無い場合RTOを5営業日以内として極力迅速に復旧可能とすること。 各機能において指定が無い場合RPOは48時間以内とし、日次での定期的なバックアップ処理と3世代以上の保管を実施すること。	あり
91	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	65ページ 9-6 バックアップ 9-6-4 対象データ	6-2-4. ログの取得・管理に定められている保存システムへの格納をもってバックアップを満たすという理解でよろしいでしょうか。	保存システムのストレージ多重化等により、単一障害や誤操作によるログデータの消失が防がれている場合はオンプレミス機器によるバックアップを行うことなく要件を満たすものと考えます。	なし
92	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	65ページ 9-6 バックアップ 9-6-4 対象データ	「サーバリソース／システム状態情報」のうち「システム状態情報」とは、Windows Server におけるシステム状態（System State。ドメインコントローラのActive Directory データベース・SYSVOL を含む）を指すと解釈してよろしいでしょうか。 同項の「サーバリソース」とは、CPU・メモリ・ディスク使用率等の稼働情報を指し、復元（リストア）対象ではなく保管を目的とするものと解釈してよろしいでしょうか。 併せて、保管期間の要件がございましたらご提示願います。	9-6-4 対象データに以下を追記します。 ＜仕様書修正案＞ サーバの復元に必要な構成情報及びデータ並びにWindows Serverのシステム状態（System State）をバックアップすること。なお、ドメインコントローラについては、Active Directoryデータベース及びSYSVOLをバックアップ対象に含めること。	あり
93	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	66ページ 9-7 ログ収集 9-7-2 機能要件	本要件と6-2-3(10)、AD要塞化の「監査ログの集中監視」は全て同一基盤で実現する事を想定していますでしょうか。 また、「認証失敗等の監査ログを取得すること」との記載がありますが、“等”に含まれる監査項目の想定をご提示願います。	同一製品への統一ではなく、必要なログを集約して横断的に監視できる構成を想定しています。 「等」については削除します。 ＜仕様書修正案＞ 認証失敗の監査ログを取得すること。	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
94	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	66ページ 9-7 ログ収集 9-7-2 機能要件	検索・抽出を実施する目的と実施者の想定をご提示願います。 11-2(6)の内容により、抽出については運用期間中に決定とする旨記載されております。	障害対応等を目的に、運用管理SEによるログ検索・抽出を想定しています。	なし
95	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	66ページ 9-7 ログ収集 9-7-3 非機能要件	検索範囲は6-2-4. ログの取得・管理(5)に記載の「直近30日分はすぐに分析できる状態とすること。」のログという理解で良いでしょうか。 「大量、高速」の基準をご提示ください。（要件充足の可否判定のため）	ログ取得の目的が達成される場合は、直近30日分のログ分析となりますが、目的が達成できない場合、過去1年に遡り検索することを想定しています。 以下の要件は削除します。 <仕様書削除対象> 大量ログでも高速検索が可能であること。	あり
96	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	69ページ 11-1-2 業務時間	現行の運用業務時間は常駐を含めて8:30-17:15です。 11-1-2に記載されている業務時間は8:00-17:15と異なっておりますが、何か理由はありますでしょうか。 特に無ければ、現行の運用時間と合わせていただくことはできないでしょうか。	「8:30～17:15」の誤りですので、下記のとおり訂正します。 <仕様書修正案> 運用業務の業務時間は、平日の8時30分から17時15分までを含むものとし、複数名が業務に従事すること。	あり
97	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	70ページ 11-2. 運用・監視業務	現行DXにおいて別紙に示す運用業務を実施しております。これらについて要件に含めていただくよう仕様書に記載する事を推奨します。	「11-2. 運用・監視業務」 11-2-1. 業務の内容（クラウド／業務端末／オンプレミスシステム共通）」に以下の要件を追加します。 <仕様書修正案> (1) ☒ カウント管理 二要素認証に使用されていた職員の端末の買い替え等の申請を受けて、古い二要素認証情報の解除や、ワンタイムパスワードの発行等の対応を行うこと。 (2) ☒ 常の設定変更 職員からの申請に基づき、メールの配布グループや施設予約機能に登録する施設や備品の登録や変更、削除を行うこと。 OSやEPPの更新に合わせ接続制限等に使用しているバージョン制限値の更新を行うこと。 (3) ☒ 常運用業務に対する支援 県の指示に従い、FWのブロック等設定の追加や変更対応を行うこと。	あり
98	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	71ページ 11-2. 運用・監視業務 11-2-1. 業務の内容（クラウド／業務端末／オンプレミスシステム共通） (6) ログ管理	「抽出する形式や内容については、システム運用期間中に協議のうえ決定する。」 の部分について、協議の範囲は予め構築したシステム構成に変更の無い範囲という理解で良いでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
99	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	72ページ 11-3 保守業務 11-3-1 障害対応 (3) 障害時の対応	駆け付け完了まで2時間以内とする対象は、「本庁」および「IDC」の2拠点との認識で正しいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意 見		
100	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	73ページ 11-3 保守業務 11-3-2 障害後は是正処置・予防処置	障害情報等のナレッジ蓄積用に別案件で運用予定のポータルサイトをグループウェアとは別テナントにて構築しております。当該ポータルサイトを継続的に利用できるようにするため、グループウェア側テナントにおいて、以下の設定を継続して維持いただく必要がありますので、ご対応をお願いいたします。 ・クロステナント同期設定：同期ポリシーが有効である状態を維持 ・クロステナントアクセス設定：ポータルサイト側テナントとのアクセス設定を維持 ・同期対象スコープ用のセキュリティグループ構成：同期の対象となるユーザーはセキュリティグループをスコープとしているため、スコープに割り当てられているセキュリティグループの構成を維持 ・同期対象ユーザーのライセンス：Microsoft365 E3ライセンスまたはEntra ID P1以上のライセンスが必要 ・条件付きアクセスおよび多要素認証：ポータルサイト側テナントでは、グループウェア側テナントの認証結果を信頼しており、グループウェア側でセキュリティを確保するため、条件付きアクセスの設定が必要 ・メール通知対象の配布リスト：メール通知先としてグループウェア側テナントの配布リストを使用する場合、対象配布リストの設定の維持が必要 ※グループウェアを新しいテナントで構築し直した場合、利用者のメールアドレスやUPNを引き継いだとしても、ポータルサイト側テナントでは同一ユーザーとして認識されません。そのため、クロステナント同期の再設定が必要となります。	テナントの引継ぎの発生は考慮に入れる必要がありますが、各テナント間の設定については、維持することを想定しています。	なし
101	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	全般	非機能要件や運用を考慮した要件の前提や判断基準が曖昧な箇所や表現が多い様に見受けられます。 この前提や判断基準の条件によって適切なシステム構成が変わる可能性が高いため条件の明示か、条件が決まるタイミングを決定する事を推奨いたします。 定めが無い場合は提案値を合否判定基準とする旨を明記いただきたいです。 下記に一例を記載いたします。 ・RTO/RPOと対象とする想定事象 ・許容停止時間と復旧優先順位 ・可用性の達成条件	「6-3. サービスレベルの管理に関する事項」については、ご提案いただく製品やサービスの内容を踏まえて設定することとなるため、これらと併せてご提案ください。 ただし、RTO/RPOについては、以下の要件を追加します。 <仕様書修正案> 6-3-6. RTO/RPOについて 各機能において冗長構成等の指定が無い場合RTOを5営業日以内として極力迅速に復旧可能とすること。 各機能において指定が無い場合RPOは48時間以内とし、日次での定期的なバックアップ処理と3世代以上の保管を実施すること。	あり
102	第2期三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務（コミュニケーション及びセキュリティ基盤）調達仕様書（案）	P8	利用者数及び端末台数は想定値と理解しておりますが、コミュニケーション基盤を構成する各サービスについては利用形態や必要機能が異なるため、提案にあたっては利用区分や運用方針等を踏まえた最適なライセンス設計を行うことが可能か、明示いただくことは可能でしょうか。 また、コスト最適化の観点から、ライセンス数算定については、対象職員数だけをみるのではなく利用実態や運用方針を踏まえた提案を可能としていただくことは可能でしょうか。	コミュニケーション基盤を構成する機能については、本仕様書の要件を満たしたうえで、利用実態を加味するなど、ご提案の内容も踏まえた効果的かつ実現性の高い提案をお願いします。	なし